

# 大地

四日市市立西陵中学校 第3学年 学年通信

第 58 歩

2009. 5. 25 発行

文章責任者 学年主任 味村貴志

## 修学旅行が終わりました



年度当初から準備を進めてきた大きな校外行事である修学旅行が終了しました。新型インフルエンザの感染拡大が心配される中でしたが、全員参加で臨むことができ、無事に帰ってくることができました。

初日は四日市駅への集合の時点で多くの生徒がすでにマスクを着用しており、保健衛生への意識の高さが表れていました。名古屋駅構内からは完全にマスク着用で出発。初日の中心は古都鎌倉への訪問です。この初日は夏のように暑い日になりました。それぞれの班の計画にしたがって、昼食

をとりつつ、鎌倉大仏、鶴岡八幡宮など、社会で学習した鎌倉幕府ゆかりの場所を訪問しました。集合地点の大磯駅からは送迎バスに分乗し、大磯のホテルへ。夕食とその後のレクリエーションも終わり、初日の予定は終了しました。この日の分散学習では2つの班が途中で合流したまま、分散計画通りの行動ができなかったなどの失敗がありました。

2日目は首都圏で新型インフルエンザが発生するという事態の中、完全マスク着用で予定通りの行程を進めました。大磯駅から班ごとに出発し、最初にそれぞれに申し込んだ学習場所（見学地）に訪問しました。それから昼食をとりながら班で立てた計画通りに進めたのですが、ディズニーでの集合時間に遅れる班がかなり出ました。これは事前の計画や打合せもそうですが、駅構内での移動や乗り換えなどを甘く考えすぎたことが原因です。

「時間を守ることの大切さ」や「集団行動の中で大切にすべきこと」を改めて指導したところ、ディズニー見学終了の集合の際には規定時間の8分前には全員が集合し、以後、旅行が終了するまでは時間を守ろうという意識がどんどん高くなり、きちんと行動できました。なお、ディズニーではかなりの人出ではありましたが、雨に降られることもなくみんなが楽しめたと思います。

最終日は天気が心配でした。国会見学は2000人を超える人数だったため、ゆっくりは見学できませんでしたが、著名な議員の姿を見ることもでき、また短い待ち時間で記念撮影をすることもできました。上野公園での見学、浅草での見学ともに雨に降られることもなく、全行程を予定通りに進めることができました。

修学旅行全体を通して、ルールやマナーはおおむね守ることができ、「学ぶ・楽しむ」の目標はほぼ達成できたように思いますが、反面、まだまだ弱い部分も明らかになりました。生徒たちは事後学習として、各自が成果と課題や学んだことをしおりにまとめると同時に、今日の学活では3日間の思い出を作文に書きました。また、これから総合の時間を使って、班ごとに壁新聞としてもまとめていきます。

この修学旅行に関しては、初日の集合、解散時の迎えなど、様々な点でご協力をいただき、ありがとうございました。また、学校ホームページにも多数のアクセスをいただき、本当にありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。



## 27日より時間割が変わります

27（水）より通常的时间割が一部変更になります。3年生に関しては以下のように変わります。変更があるのは木曜日の4～6限のみです。

【木曜日の時間割】	4限	5限	6限	4限	5限	6限
(従来)	1組	保体→技家→英語		2組	保体→美術→社会	
(変更)	1組	英語→技家→保体		2組	美術→社会→保体	